

(1) 管理施設の管理の業務の実施状況及び利用者の利用状況

○利用許可

「とっとりバイオフィロンティアの設置及び管理に関する条例」、「とっとりバイオフィロンティア施設設備及び機器の開放及び管理に関する規則」に基づき、利用許可を行った。

1 か月以上の実験室、居室、動物飼育室及びオープンラボの利用許可にあたっては、条例、規則及び「とっとりバイオフィロンティア入居審査要領」に基づき、入居者選定審査会において審査し、バイオフィロンティアの設置目的をより効果的に達成できると認められる者等に対し利用許可を行った。

審査委員：鳥取県商工労働部産業未来創造課長

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター食品開発研究所研究員

公益財団法人鳥取県産業振興機構とっとりバイオフィロンティア施設長

入居者

オープンラボ		染色体工学共同研究拠点 鳥取大学染色体工学研究センター	H3 年 5 月 1 日～
居室	3 0 1	公益財団法人鳥取バイオサイエンス振興会 社団法人生命医科学研究ステーション	H23 年 5 月 12 日～ R6 年 12 月 23 日～（共同利用）
	3 0 2	株式会社 Trans Chromosomics	H27 年 4 月 1 日～
	3 0 3	カノンキュア株式会社	R5 年 4 月 1 日～
	3 0 4	株式会社 POC	R6 年 9 月 1 日～
実験室	3 1 1	株式会社 Trans Chromosomics	H27 年 4 月 1 日～
	3 1 2	公益財団法人鳥取バイオサイエンス振興会 株式会社 POC	R4 年 11 月 1 日～ R6 年 9 月 1 日～（共同利用）
	3 1 3	株式会社 Trans Chromosomics	H30 年 8 月 15 日～
	3 1 4	カノンキュア株式会社	R5 年 4 月 1 日～
動物飼育室	3 2 1	株式会社 Trans Chromosomics	H28 年 5 月 1 日～
	3 2 2	鳥取大学染色体工学研究センター	R2 年 4 月 30 日～
	3 2 3	株式会社 Trans Chromosomics	R2 年 7 月 1 日～
	3 2 4	株式会社 Trans Chromosomics	R6 年 4 月 1 日～

○施設・開放機器等の利用状況

・施設利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実験室	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
居室	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	43
動物飼育室	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
オープンラボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
研修室（推進室 利用分も含む）	5	12	12	7	9	5	13	8	8	5	11	12	107

・開放機器利用状況（件数）

開放機器	2,172	2,205	2,239	2,315	2,199	2,167	2,206	2,127	2,243	2,182	2,138	2,258	26,451
傾斜型バイオクリーンベンチ	169	169	168	151	123	100	141	101	127	71	39	31	1,390
安全キャビネット	31	50	31	5	24	17	1	0	10	8	38	57	272
オートクレーブ	16	20	12	17	15	13	12	11	14	11	15	17	173
倒立型蛍光顕微鏡	2	0	0	0	1	0	0	1	3	0	1	0	8
実体顕微鏡	9	0	1	0	1	0	4	10	13	5	11	4	58
オールインワン顕微鏡	48	34	44	39	14	29	17	35	39	37	74	79	489
インキュベータ顕微鏡	0	10	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	16
セルアナライザ	21	15	13	14	11	11	19	15	21	41	45	52	278
発光ライブセルイメージングシステム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
培養細胞リアルタイム発光計測装置	7	15	27	30	0	0	0	0	0	0	0	0	79
大型遠心分離機	2	0	1	1	0	2	3	2	2	2	0	1	16
超遠心分離機	0	0	0	0	0	3	0	1	0	2	0	2	8
小型冷却遠心機	10	14	9	6	9	3	9	15	10	7	5	4	101
化学発光・蛍光検出機	0	0	3	1	0	0	0	5	5	2	1	0	17
ゲル撮影装置	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
微量サンプル計測設備	21	14	13	11	8	3	14	8	11	6	1	6	116
分光光度計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冷却大型振とう培養器	0	0	0	3	6	12	1	0	6	1	1	1	31
冷却小型振とう培養器	10	0	11	7	5	9	5	0	4	3	4	0	58
大腸菌培養用インキュベーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
多検体サンプル粉砕器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホモジナイザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細胞粉砕装置	3	0	8	2	1	1	0	3	1	0	1	0	20
プレートリーダーEnSight	8	1	30	21	0	12	1	9	8	4	0	1	95
リアルタイムPCR	37	28	43	38	46	25	32	30	19	24	10	8	340
PCRマシン	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
遺伝子抽出装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝子導入装置	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
共焦点顕微鏡	63	49	38	67	57	84	98	94	55	66	67	28	766
共焦点顕微鏡(解析専用)	0	1	4	0	4	1	1	4	0	1	2	2	20
染色体解析専用顕微鏡	1	9	5	11	6	29	21	18	15	21	18	5	159
染色体解析専用顕微鏡(解析専用)	3	3	4	19	15	23	5	22	19	17	26	25	181
ドラフトチャンバー	9	9	5	6	7	1	4	18	17	3	14	11	104
動物組織固定装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型動物麻酔器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
密閉式自動固定包埋装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パラフィン包埋ブロック作製装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミクローム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パラフィン溶融器	3	3	3	4	2	1	0	0	4	0	6	0	26
パラフィン伸展器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高機能クリオスタット											0	1	1
感染防止対策用クリオスタット	17	7	10	5	10	10	11	16	32	15	21	0	154
マイクロダイセクション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液生化学分析機	4	5	5	10	4	4	4	6	7	10	8	7	74
バイオサンプル粉砕装置	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
生物顕微鏡(ティーチングヘッド付き)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
全自動万能型回転ミクローム(樹脂包埋機本対応)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実験用器具自動洗浄機	1	3	2	5	1	2	4	1	1	1	2	1	24
乾熱滅菌乾燥機	2	5	5	5	4	5	5	4	4	4	3	4	50
高感度冷却CCDカメラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CO2インキュベーター	128	155	141	134	142	132	124	120	145	114	124	124	1,583
CO2インキュベーター(一時利用専用)	0	0	14	27	18	23	5	2	12	8	9	2	120
細胞保存用液体窒素タンク	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	188	186	2,190
薬用冷蔵ショーケース	185	187	210	217	205	194	203	180	202	216	236	244	2,479
超低温フリーザー	510	527	538	589	589	570	589	552	558	584	532	589	6,727
薬用保冷库	480	496	480	496	496	480	496	480	504	496	460	496	5,860
薬品冷蔵庫	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	112	124	1,460
プログラムフリーザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパーエレクトロポレータ	2	1	1	1	1	4	3	4	0	0	0	1	18
蛍光実体顕微鏡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
バイオメディカルフリーザー	65	62	60	62	62	60	62	60	62	88	84	145	872

※推進室の利用分（無料分）の回数を含む集計

・開放機器利用状況（時間）

開放機器（利用時間）＜有料のみ＞	2,458	2,624	2,822	2,900	2,206	2,210	2,226	2,201	2,413	2,152	2,741	2,154	29,107
傾斜型バイオクリーンベンチ	273	323	305	249	217	146	212	163	187	104	75	43	2,297
安全キャビネット	99	128	47	11	47	40	2	0	18	17	63	91	563
オートクレーブ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	4
倒立型蛍光顕微鏡	2	0	0	0	1	0	0	1	6	0	1	0	11
実体顕微鏡	20	0	3	0	2	0	35	46	93	13	245	11	468
オールインワン顕微鏡	77	48	90	50	20	34	25	80	66	53	155	149	847
インキュベータ顕微鏡	0	111	0	18	34	54	0	0	0	0	0	0	217
セルアナライザ	23	24	23	18	16	18	35	25	38	66	91	96	473
発光ライブセルイメージングシステム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
培養細胞リアルタイム発光計測装置	168	344	623	676	0	0	0	0	0	0	0	0	1,811
大型遠心分離機	2	0	2	1	0	3	4	4	6	2	0	1	25
超遠心分離機	0	0	0	0	0	3	0	1	0	2	0	2	8
小型冷却遠心機	12	14	11	4	5	3	14	19	11	9	6	4	112
化学発光・蛍光検出機	0	0	3	1	0	0	0	5	5	2	1	0	17
ゲル撮影装置	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
微量サンプル計測設備	23	17	13	13	8	3	14	10	11	7	1	6	126
分光光度計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冷却大型振とう培養器	0	0	0	3	6	12	1	0	6	1	1	1	31
冷却小型振とう培養器	10	0	11	7	5	9	5	0	4	3	4	0	58
大腸菌培養用インキュベーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
多検体サンプル粉砕器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホモジナイザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細胞粉砕装置	3	0	9	4	1	1	0	3	1	0	1	0	23
プレートリーダー-EnSight	9	1	37	24	0	21	1	9	10	5	0	2	119
リアルタイムPCR	92	53	75	67	105	59	63	56	46	46	25	8	695
PCRマシン	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0	5
遺伝子抽出装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝子導入装置	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
共焦点顕微鏡	140	91	96	164	147	224	229	220	128	180	182	71	1,872
共焦点顕微鏡（解析専用）	0	2	5	0	6	3	1	4	0	1	4	3	29
染色体解析専用顕微鏡	2	23	12	30	24	78	73	57	65	72	70	22	528
染色体解析専用顕微鏡（解析専用）	3	3	5	47	45	42	6	56	51	37	65	61	421
ドラフトチャンバー	107	15	11	6	11	1	4	21	118	3	267	24	588
動物組織固定装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型動物麻酔器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
密閉式自動固定包埋装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パラフィン包埋ブロック作製装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミクローム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パラフィン溶融器	3	3	3	4	2	1	0	0	4	0	6	0	26
パラフィン伸展器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高機能クリオスタット											0	2	2
感染防止対策用クリオスタット	37	12	26	12	25	25	35	42	75	41	47	0	377
マイクロダイセクション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液生化学分析機	5	4	5	10	4	4	4	6	7	11	7	7	74
バイオサンプル粉砕装置	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
生物顕微鏡（ティーチングヘッド付き）	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
全自動万能型回転ミクローム（樹脂包埋標準対応）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実験器具自動洗浄機	1	3	2	5	1	2	5	1	1	1	2	1	25
乾熱滅菌乾燥機	2	5	5	4	3	5	5	4	4	4	3	4	48
高感度冷却CCDカメラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CO2インキュベーター	128	155	141	134	142	132	124	120	145	114	124	124	1,583
CO2インキュベーター（一時利用専用）	0	0	0	3	6	5	5	2	4	1	9	2	37
細胞保存用液体窒素タンク	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	188	186	2,190
薬用冷蔵ショーケース	125	125	150	155	143	134	141	120	140	154	180	182	1,749
超低温フリーザー	480	496	508	558	558	540	558	522	527	553	504	558	6,362
薬用保冷库	240	248	240	248	248	240	248	240	256	248	236	248	2,940
薬品冷蔵庫	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	112	124	1,460
プログラムフリーザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパーエレクトロポレーター	2	1	1	1	2	6	3	4	0	0	0	1	21
蛍光実体顕微鏡	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
バイオメディカルフリーザー	65	62	60	62	62	60	62	60	62	88	84	119	846

※利用時間については利用料金に反映するため、推進室が利用した時間（無料分）は除き、有料部分のみを集計

○各種委員会・部会及び連絡会の実施

月	各種委員会・部会・ ミーティング	産学官関係	その他行事等
4	TBF 推進室会議 (4/8) 室内ミーティング (4/11) R5 指定管理業務確定検査(4/30)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (4/22)	鳥取ベアシックフォーラム (4/15) 鳥大湖山キャンパスで TBF パネル展示 (4/22-5/17) 企業支援メニュー説明会 (4/25)
5	R5 指定管理業務確定検査(5/2) TBF 推進室会議 (5/13) 入居者協議 (5/17) 県協議 (5/17)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (5/20)	人材育成セミナー (5/16) 職場巡視① (5/31) 日本実験動物学会 (5/29-30)
6	TBF 推進室会議 (6/10) 化学物質管理委員会① (6/13) TBF 室内ミーティング (6/17) 鳥大・機構協議 (6/24)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (6/24)	人材育成セミナー (6/4、6/18-19、6/25) TBF 利用者講習会 (6/6) 外部検証個別相談会 (6/11) 化学物質セミナー① (6/13) 入居企業ヒアリング (6/27、28)
7	TBF 室内ミーティング (7/2) 管理・事務部会 (7/5) 倉吉東高等学校打合せ Zoom (7/5) TBF 推進室会議 (7/9) 施設空調設備等の現調打合せミー ティング (7/11)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (7/29)	オールインワン顕微鏡個別相談会 (7/5) マヒドン大学等視察 (7/8-11) 化学物質セミナー② (7/24) 人材育成セミナー＜湯梨浜学園高校現地 開催・Zoom 配信あり＞ (7/25) 米子東高等学校 SSH 成果発表会 (7/29) 機構賛助会総会 (7/31)
8	鳥大・県・TBF 協議 (8/5) TBF 推進室会議 (8/6) BAMSA 会議 Zoom (8/27)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (8/26)	R6 入居者審査会 (8/8) 科学ワークショップ (8/8) 人材育成セミナー (8/23) 展示会装飾業者プロポーザル審査会 (8/29)
9	TBF 推進室会議 (9/4) 鳥大・県・TBF 協議 (9/11) 室内ミーティング (9/20)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (9/30)	リスクアセスメント研修会 (9/2) 新入居企業引渡し説明 (9/5) 動物実験外部検証へ向けての委員視察 (9/12)・拡散防止措置チェックリスト点 検 (9/26) 人材育成セミナー (9/23)
10	TC 社協議 (10/1) 動物飼育に関する利用者説明会 (10/3) 動物実験・遺伝子組換え実験安全委 員会 (10/3)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (10/28)	職場巡視② (10/3) BioJapan2024 出展 (10/9-11) 日本実験動物技術者協会九州大会 (10/10-12) 動物実験外部検証 (10/30)

	TBF 推進室会議 (10/4) 化学物質委員会② (10/17) 動物飼育管理に関する協議 (10/18) 事業化支援部会 (10/22) 室内ミーティング (10/29) 近畿バイオインダストリー振興会議 (10/29)		人材育成セミナー (10/30-31)
11	室内ミーティング (11/1) TBF 推進室会議 (11/7)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (11/25)	遺伝子／動物実験教育訓練(11/8 受講 1 名) 人材育成セミナー (11/28)
12	室内ミーティング (12/2) TBF 推進室会議 (12/5)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (12/23)	とりだい病院パネル展示 (12/2-27) R7 入居者審査会 (12/10) 人材育成セミナー (12/17) 沖縄科学技術振興センター視察・情報交 換 (12/12)
1	TBF 推進室会議 (1/9) 化学物質管理委員会③ (1/17) 室内ミーティング (1/21)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (1/20)	動物実験教育訓練(1/9 受講 2 名) 遺伝子組換え実験教育訓練(1/10 受講 2 名) 人材育成セミナー (1/8) 職場巡視③ (1/9)
2	室内ミーティング (2/4) TBF 推進室会議 (2/6) 事業運営委員会 (2/14)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (2/17)	とっとり産業技術フェア (2/7-8) マヒドン大学 工学部、ラマティボディ病 院 (4 名)・TBF 視察 (2/7) 人材育成セミナー (2/20) 機器セミナー (2/20-21) 米子東高校 SSH 発表会招待見学 (2/13)
3	TBF 推進室会議 (3/6)	鳥大先進医療 研究センター 定例会 (3/17)	NTT リサーチ社長・JETRO 所長招聘・鳥 大・TBF 意見交換会 (3/13) 医工ゼ！とりだいスタートアップシンポ ジウム (3/14)

○施設管理の状況

a 開館時間・休館日の状況

休館日は、土曜日及び日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）とし、開館時間は、休館日を除く日の 9 時から 17 時までとした。

b 個人情報の管理体制

公益財団法人鳥取県産業振興機構個人情報取扱規程（平成 24 年 4 月施行）により、個人情報が適切に保護されるよう配慮するとともに、業務上知り得た情報の漏えい及び目的外使用が生じないよう厳正な管理を行った。

c 情報公開

施設の管理運営に係る情報公開は、公益財団法人鳥取県産業振興機構情報公開規程（平成24年4月施行）により、適切に処理した。

また、機構のホームページにより事業計画や収支計算書等を公開するとともに、とっとりバイオフロンティアのホームページに利用料金等の施設利用に必要な情報を公開した。

d 保険への加入、点検・保守、警備、清掃等業務について

保険については、施設内での事故や火災に備え、賠償責任保険および火災保険へ加入した。

また、高校生向けの科学ワークショップの主催側として、受講者に対しレクリエーション賠償責任保険および障害総合保険に加入した。

性質上職員が処理することが困難であり専門性が高い特殊技術を必要とする点検・保守業務、また施設の安全・衛生を保つ警備や清掃業務等、利用者へ業務の質を高め経費の効率化及び利用者へのサービスの向上が期待できる業務については、外部委託により実施した。

以下の賠償保険、機器火災保険等に加入した。

(単位：円)

保険種類	選定方法	予算額	決算額	随契理由	備考
賠償責任保険	随意契約	35,000	31,670	予定価格が20万円未満のため（1社見積）	事業活動全般の施設・業務遂行におけるリスクが発生した場合の対人・対物が補償されるもの
火災保険	随意契約	565,000	556,000	予定価格が100万円未満のため（3者見積）	JST 機器に係る通常の火災保険等、その他不測かつ突発的な事故等が補償されるもの
障害総合保険	随意契約	33,840	12,690	契約の性質又は目的が競争入札に適しない為	人材育成セミナーの一環として科学ワークショップを開催するに当たり、事故・ケガに備え加入したもの
レクリエーション賠償責任保険	随意契約	3,000	1,000		

以下の点検・保守業務については外部委託を行い、異常が発見された場合はその都度、修繕を実施した。

(単年度換算 単位：円)

業務名	選定方法	点検回数等	予算額	決算額	期間
自家用電気工作物保守	入札	年6回 (4月, 6月, 8月, 10月, 12月, 2月)	288,948	288,948	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日

消防設備保守点検	随意契約	機器点検 年2回 (9月, 3月) 総合点検 年1回(9月)	190,300	190,300	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
冷暖房機器点検	入札	年2回 (7月, 1月)	511,500	511,500	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日
換気設備点検	入札	年2回 (7月, 1月)	891,000	891,000	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
非常用発電設備点検	入札	年2回 (5月, 11月)	275,000	275,000	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
作業環境測定	入札	年2回 (4月, 10月)	440,000	440,000	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
実験用排水モニターシステム点検	入札	年12回 通常+1年 点検(4月) 通常+分析点検(5月, 8月, 11月, 2月) 通常点検(6月, 7月, 9月, 10月, 12月, 1月, 3月)	1,221,000	1,221,000	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
昇降機設備点検	随意契約	24H 監視 (現場点検は年4回 (5月、8月, 11月, 2月))	858,000	858,000	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
加圧給水ポンプ保守点検	随意契約	年1回 (9月)	79,200	79,200	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
シャッター設備点検	県委託	年1回	—	—	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

・4月に電圧ケーブルの断線とみられる停電が発生し、とっとりバイオフロンティア全館が停電となった。自家用電気工作物保守の委託業者、電気施工者等の連携で即日のうちに復旧できた。

以下の保安警備業務については、外部委託を行った。(単年度換算 単位：円)

業務名	選定方法	予算額	決算額	期間	随契理由
保安警備業務 (防犯・火災)	入札	382,800	382,800	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	

以下の清掃等の業務については、外部委託を行った。

(単年度換算 単位：円)

業務名	選定方法	予算額	契約単価	決算額	期間	随契理由
一般廃棄物収集・処理業務	随意契約	93,200	可燃物 処理 1kg 20 円 運搬 1,000 円/回 不燃物 処理 1kg 60 円 運搬 1,500 円/円	84,810	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	単価価格が 20 万円未満のため(1 社単価契約)
産業廃棄物収集・処理業務	随意契約	14,800	廃乾電池 500 円/kg 廃蛍光管 500 円/kg ガラスくず・廃プラスチック・木くず 60 円/kg	0	令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	令和 3 年契約時以降、単価に変更なしのため、継続契約
清掃業務	入札	1,887,600	月額 157,300 円	1,887,600	令和 6 年 4 月 1 日～ 令和 11 年 3 月 31 日	
産業廃棄物収集・処理業務	随意契約	360,000	感染性廃棄物 20ℓペール缶 2,500 円/缶 50ℓペール缶 4,500 円/缶 45ℓ段ボール箱 2,500 円/箱 非感染性廃棄物 廃プラスチック 80ℓ段ボール箱 1,500 円/箱 引火性廃油 難燃性 10ℓポリ容器 100 円/ℓ 可燃性 10ℓポリ容器 100 円/ℓ ハロゲン廃液 20ℓポリ容器 100 円/ℓ	252,890	平成 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 11 年 3 月 31 日	単価価格が 20 万円未満のため(1 社単価契約) 契約できる相手方が 1 社のみ
白衣洗浄業務	随意契約	480,000	白衣 ナイロン 260 円/枚 綿 500 円/枚 ジャンパー 800 円/枚	411,444	令和 6 年 4 月 1 日～ 令和 11 年 3 月 31 日	予定価格が 20 万円未満のため(1 社単価契約)

以下の情報発信、ホームページ等の保守管理については、制作業者に委託を行った。（単位：円）

業務名	選定方法	予算額	決算額	期間	随契理由
HP ホスティング	随意 契約	103,400	103,400	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	HPの委託先である必要があるため（1社見積）
機器予約システムサーバー管理	随意 契約	228,800	228,800	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	機器予約システムの委託先である必要があるため（1社見積）

e リース契約等について

業務で使用する物品や公用車のリース契約等を行った。（単年度換算 単位：円）

リース 物件	選定方法	予算額	決算額	リース期間	備考
PC 8台	随意 契約	297,000	297,000	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	職員用リース (60ヶ月)
PC 2台	随意 契約	23,430	23,430	令和7年1月1日～ 令和11年3月31日	職員用リース (51ヶ月) R6：21,300円 R7-R11：85,200円
ノートPC 3台	随意 契約	154,440	154,440	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	共用リース (60ヶ月)
複写機	随意 契約	224,400	224,400	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	リース (60ヶ月)
公用車	随意 契約	316,800	316,800	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日	リース (60ヶ月)

f 動物実験管理について

動物飼育器材の準備業務を委託契約している業者や器材洗浄等の業務にかかる設備の使用について合意提携をしている鳥取大学・動物実験施設と連絡調整を行い、円滑に実験実施ができるよう努めた。また利用者からの飼育器材準備に関する突発的な要望に対しても極力対応できる体制をとり、適正な実験となるよう支援した。

g 化学物質の管理について

とっとりバイオフィロンティアの管理運営に関する協定書（以下「協定書」という。）に基づきとっとりバイオフィロンティア化学物質管理規則（平成31年4月1日施行）を定め、実験、施設管理で必要となるキシレン、メタノールなどの薬品・有害物については、施錠してある倉庫内の薬品庫に保管し、使用時には受払簿に記載・確認し、厳重に管理した。
職場巡視・化学物質管理委員会の実施等、入居企業・開放実験室利用者への化学物質の取扱い及び実験環境の整備推進を行った。

h 実験機器の管理について

実験機器については、法定保守点検のほか、日常点検・定期点検を行い、不調等が確認された場合、設置業者またはメーカーによる修繕の対応を行った。令和6年度は、病理組織標本の作製で切片を粘着フィルムとスライドの間に保存する初心者でも従来法よりも簡単に色々な試料から高品質の凍結切片を作製できる川本法を利用できる高機能クリオスタットを購入（基金事業）した。本機器をとっとりバイオフィロンティアに設置することにより、多くの研究目的に使用でき、利用者にとって有益なものとなった。

（保守・修繕 対応状況）

実施日付	機器名	内容	対応結果	費用＜税込＞ >（円）
4月18日	超低温フリーザー	不具合による修繕	部品交換・良好	37,290
5月2日 7月11日	鳥大ローターケース洗浄機	不具合による点検 不具合による修理	部品交換・良好	1,448,800
5月16日 11月5日	セルアナライザ	保守点検	良好	2,156,000
5月21日	プレートリーダー EnSight	保守点検	良好	256,300
7月3日	感染防止対策用クリオスタット	保守点検	良好	121,000
8月16日	微酸性電解水生成装置	不具合による修繕	良好	15,400
8月27日	超低温フリーザー	不具合による修繕	部品交換・良好	61,380
8月28日	共焦点顕微鏡	保守点検	良好	1,911,360
8月29日	染色体解析専用顕微鏡	保守点検	良好	1,056,000
9月19日	超低温フリーザー	不具合による修繕	部品交換・良好	63,470
10月2日	恒温恒湿装置	メンテナンス	良好	77,000
10月10日	染色体解析専用顕微鏡	不具合による修繕	部品交換・良好	393,800
10月21日 ～22日	倒立型蛍光顕微鏡	不具合による修繕	部品交換・良好	316,800
10月16日	酸素濃度計	保守点検	良好	195,800
9月2日～ 11月11日	電子天秤	校正	良好	103,400
11月14日	超低温フリーザー	不具合による修繕	部品交換・良好	31,680
11月25日 ～27日	クリーンベンチ3台・安全キャビネット8台・ドラフトチャンバー7台・CO2インキュベータ8台・純水製造装置1台・オートクレーブ7台	法定点検	良好	1,862,300
12月5日	超遠心分離機1台・大型遠心分離2台・スイング型冷却遠心機2台	法定点検	良好	292,600
12月12日	染色体解析専用顕微鏡	不具合による修繕	部品交換・良好	397,760

(新規機器)

品名	銘柄・規格	数量
高性能クリオスタット	CM3050S ライカマイクロシステムズ社製	1

i 施設修繕について

とっとりバイオフィロンティア開設から12年を過ぎ、施設設備各所（特に空調設備）の修繕が目立った。不調等が確認された場合、設置業者による対応を行った。

(対応状況)

日付	修繕箇所（内容）	費用＜税込＞（円）
4月16日	3F 動物飼育室（タイマースイッチ修繕）	51,700
5月18日	オープンラボ（エアコン部品交換）	19,800
8月20日	3F 動物飼育室（エアコン遮風材取付）	77,000
8月30日	2F 遺伝子実験室（除湿器設置）	924,000
9月20日	案内板（文字修正）	13,200
10月2日	エアコン（324室 故障による修繕）	保証範囲内
11月2日	外壁工事	県予算
11月25日	空気清浄機（故障による修繕）	24,200
1月24日	案内板（文字修正）	14,740

j 事故・事件の防止措置と緊急時の対応等について

施設管理に当たっては、火元責任者を定め、日頃から火災、事故等を防止するため職員の巡回により施設内の安全確認を行っている。また、災害時緊急時においては、施設内および実験動物の緊急時対応マニュアルに沿って、利用者の避難、誘導、安全確保、必要な通報等についての的確な対応をすることとしている。

2F 非常階段に巨大なハチの巣が発見され、館外の歩行者安全確保の為、専門業者へ駆除を依頼した。

日付	修繕箇所（内容）	費用＜税込＞（円）
8月9日	ハチの巣駆除（非常階段2F）	28,600

k 施設環境・実験環境向上への取り組み

- ・協定書別記1－第2－4に基づき飲料水の自動販売機を設置。（平成23年8月設置）

設置台数：1台

設置場所：とっとりバイオフィロンティア1階

手数料額：48,525円（取扱手数料率：販売価格の22.407%）

1 職員の資質向上に向けた研修等の実施について

Web 配信による日本バイオインダストリー協会（JBA）、（公財）木原記念横浜生命科学振興会のバイオベンチャーアライアンス（BVA）、日経バイオテク（機構が会員であり定期購読中）等が主催するセミナー等の積極的に参加し、バイオ産業に対する最新情報の収集や参加者とのネットワーク構築に努めるとともに職員の資質向上に努めた。また、実験動物技術者 2 級資格を取得することにより、動物飼育施設の管理者としての知識や技術を習得した。

○PR 活動等

a 株LIMNO 社が HP に TBF が採用した「温湿度管理 IoT ソリューションシステム」のプレスリリース配信

配信日：令和 6 年 4 月 8 日（月）

b TBRF（トットリベーシックリサーチフォーラム）で TBF の開放機器等について PR

日 時：令和 6 年 4 月 15 日（月）18：00～19：00

形 式：オンライン

c 鳥取大学湖山キャンパス 広報センターでの TBF パネル展示

期 間：令和 6 年 4 月 22 日（月）～5 月 17 日（金）

d 中高校生向けの科学ワークショップ開催案内を県内の学校へ配布

夏休み実験教室「DNA でアユをさがそう」

開催日：令和 6 年 8 月 8 日（木）（定員 9 名）

e 京都リサーチパーク Web「レンタルラボプラス」で TBF レンタルラボの掲載配信

配信日：令和 6 年 11 月 6 日（水）～

f 鳥取大学医学部附属病院外来廊下通路で TBF パネル展示

期 間：令和 6 年 12 月 2 日（月）～12 月 27 日（金）

g とっとり産業未来フェス TBF 出展 パネル展示 フォトブース スケルトンパズルを実施

開催日：令和 7 年 2 月 7 日（金）～8 日（土） 米子コンベンションセンター

h 企業訪問（Web も含む） 往訪 15 件 来訪 25 件 全 40 件

i 視察対応 12 件

j 専門家活用 31 件（人材育成、化学物質委員会、入居審査会、事業運営委員会 等）

k とっとりバイオフィロンティアの開放機器利用に対する謝辞掲載論文・雑誌等 6 件

	著者	タイトル	雑誌名等
1	Ryota Yoshida, Tetsuji Mori	Morphological classification of radial glia-like cells in the postnatal mouse subventricular zone	Eur J Neurosci 1-13, 2024
2	Naofumi Saiki, Tetsuya Ohbayashi, et al.	Development of an AI-Assisted Embryo Selection System Using Iberian Ribbed Newts for Embryo-Fetal Development Toxicity Testing	Yonago Acta Medica 7(3):233-241, 2024
3	Kazuto Shimoya, Yasuhiro Kazuki, et al.	Mice carrying the full-length human immunoglobulin loci produce antigen-specific human antibodies with the lambda light chain	iScience 27, 111258, December 20, 2024
4	Hiroki Nagata, Fuminori Taniguchi, et al.	P2X4 receptor mediates macrophage infiltration leading to endometriotic cyst epithelium proliferation and hyperalgesia in mouse model	F&S Science Accepted Date: 18 October 2024
5	Yuki Yoshimura, Tatsuo Watanabe, Takeshi Y. Hiyama et al.	High-temperature exposure during the early embryonic stage lowers core body temperature after growth via a hypothalamic Igfbp2-dependent mechanism	Scientific Reports 14:29586, 2024
6	Narumi Uno, Yasuhiro Kazuki. et al.	Microcell-mediated chromosome transfer between non-identical human iPSCs	Molecular Therapy: Nucleic Acids 35:1-15, December 2024

○利用者支援の実施

- a バイオ分野の動向（JBA 創薬モダリティ基盤研究会等）やニーズを調査し、入居企業の事業推進に直接あるいは参考となる役立つ情報を適宜フィードバックし、事業支援を行った。
- b 専門的な機器についての使用方法や個別相談について、利用者へ向けた機器利用セミナーは「新技術勉強会」との連動セミナーとしたことにより、受講者の新規技術の習得に効果があり好評を得た。（3 回開催 26 名参加）
- c 機器の保守管理に関する標準作業手順書（SOP）の整備を行うと共に、入居企業の業務上、SOP の提供を要望された場合に対応できるものとした。
- d 動物飼育室の微生物モニタリングを定期的に行い、SPF グレード相当の品質保証を行った。また遺伝子組換え実験安全委員会および動物実験委員会の運営を行い、コンプライアンスに沿った実験施設運営を行った。

e 新規に入居した企業に対して、県や機構の補助金などの支援メニューを紹介し、手続き等の具体的な説明を実施した。

f バイオ系専門展示会への共同出展を実施し、販路拡大等の支援を行った。

g 人材育成セミナーはこれまで WEB セミナーが主流であったのに対し、今年度は現地での開催も多く企画した。鳥取大学との共催セミナーにより、会場を鳥取大学の講義室を利用し、受講者の人数も増大した。当日参加できない場合や、繰り返し視聴を希望する受講者への要望に応え、期間限定のアーカイブ視聴も可能とした。

セミナー 開催数 12講座
受講者数 延べ563名（アーカイブ視聴も含む）

（バイオ人材育成実施講座）

	開催名	実施日	受講者数	概要
1	新技術勉強会 vol.4 遺伝子発現解析における RNA 精製注意点と品質確認、濃度測定、逆転写反応のポイント	5/16	33	RNA 精製における各種サンプルの取扱い、RNA 精製や品質確認における濃度測定のポイント、さらには逆転写反応における注意点など基礎的な内容から実験のコツを紹介
2	新技術勉強会 vol.5 ～細胞外小胞を測る～バイオナノ粒子測定手法の原理と最新の活用事例 オンラインセミナー	6/4-5	27	細胞外小胞研究におけるバイオナノ粒子測定手法の原理と最新の活用事例から、RNA 精製における各種サンプルの取扱い、RNA 精製や品質確認における濃度測定のポイント、さらには逆転写反応における注意点など基礎的な内容から実験のコツを紹介
3	医療・創薬におけるビッグデータ解析と AI 技術開発	6/25	61	バイオ・ケモインフォマティクスなどの医療・創薬ビッグデータ解析について学ぶ
4	みんなの身近なサイエンス 2024 環境 DNA を学ぶ	7/25	56	湯梨浜学園中学校・高等学校を会場とし、高校生をはじめとした一般市民等へ向けた環境 DNA について学ぶ
5	遺伝子発現の新しい選択肢 新規温度感受性センダイウイルスベクターの開発	8/23	25	センダイウイルスベクターの開発について学ぶ
6	生物工学講座	9/23	9	物工学に関する体系的な解説と、多岐にわたる実践的な知見の紹介

7	夢の切片 川本法が拓く最新組織機能解析の世界	10/30 ～31	140	切片作製法の「川本法」に関する講演および実習
8	唾液が拓く健康未来ー 腸 - 唾液腺相関と口腔粘膜免疫の重要性ー	11/28	66	口腔粘膜免疫について学ぶ
9	細胞の見える化技術が拓く、細胞医療・創薬の未来	12/17	50	細胞医療・創薬分野における AI 技術の活用事例について紹介
10	ヒト組織検体を有効活用するための技術革新	1 月 8 日	21	講師らの開発したオルガノイド培養と調整など、バイオリソース活用を支える技術について学ぶ
11	挑戦が切り拓く未来 科学技術を活かしたキャリアと起業の可能性	2 月 20 日	60	講師のキャリアや起業に至る背景から、ビジネスのアイデアと技術をどのように結びつけ、成功を実現するかについて、専攻分野や経験をどのように活かしてキャリア形成や起業に繋げるか新たな視点を学ぶ
12	これだけは押さえておきたい！研究者のサイバーセキュリティ対策	3 月 18 日	15	「情報漏洩」「不正アクセス」など、先端技術・特許技術に結び付く医学系の研究データは厳重に管理して運用する必要がある。普段使用しているパソコンに関する犯罪の手口や、その対策について紹介

○利用者からの要望・意見

利用者の要望、意見については入居者ヒアリングや日々の利用者とのコミュニケーション等で把握し、要望への対応、課題の解消に努めた。

(主な意見)

要望者	内容	対応
施設入居者	研究グループ内の実験進捗管理をするため、機器予約時に、利用者だけでなく実験責任者(グループ長)へメール通知(CC)をしてほしい	「設定変更」ページを新設(『CC 設定(任意)』、『パスワード変更』が利用者自身でできるように機器予約システムを改修した
〃	BioJapan2024 への出展申込をしたいので、それに併せて賛助会員に入会させてほしい	機構本部の担当部署を斡旋した
〃	プレートリーダー(Ensign)の R6.5/21 に実施したメーカー点検の作業報告書が欲しい	作業報告書のデータを提供した

〃	現在細胞実験室のベンチの利用者が多く、スイング型の遠心機の利用が大変込み合っている。もう一台設置することはできないか	スイング型遠心機（小型で安価なもの）を調査。今後の利用状況も含めて検討することとした
〃	細胞実験室で作業時に 1.5ml チューブ等の遠心をしたい時があるが、室外にしかないので、少し効率が悪い	1.5ml チューブ等の遠心で利用可能な小型冷却遠心機(0419-04)を機器分析室から細胞実験室へ移動した
〃	3-メチルコラントレンという物質を使ってマウスに腫瘍をつくる実験をした。発がん性物質にあたると思うが、施設としての対応を考えてほしい。他施設ではガイドラインがあったりするが、バイオフィロンティアにはないか？別途実験申請は必要か？それとも既存実験計画の「薬物投与実験」の範疇でやってよいか？	当該物質の性質について、他施設および鳥取大学でのガイドラインについて調べた。施設としての対応を協議し、回答した
〃	熱帯熱マラリア原虫のスποロゾイト（蚊の唾液腺から回収してきたもの）を輸送して使用したい。バイオフィロンティアでのこの扱いについて教えて欲しい	本件の専門家（鳥大教授）から情報収集し、TBF 施設で飼育しても害はないとのこと。今後、本件の動物実験計画が申請された場合、専門家の先生にご意見を徴取することとした
〃	細胞外小胞等の測定機器について実機に触れるセミナーを開催してほしい	細胞外小胞等の測定機器についてのセミナーおよび実機体験会を実施した
〃	超低温フリーザーC（314 実験室設置）の R6. 8/27 に実施したメーカー点検の作業報告書が欲しい	作業報告書のデータを提供した
	染色体解析専用顕微鏡のフィルターについて。TBF の顕微鏡に付属のフィルターが経年劣化で見えにくくなっているようだ、職員から聞いている。自社で持っている予備のフィルターと同じサンプルを観察し、フィルターを変えるとどの程度見え方が違うのかを確認したい	メーカーサービス担当者の立ち会いのもと、経年劣化を確認し、フィルター交換を実施した
	高精度分析天秤（1014-00）の R6 年度に実施した校正記録が欲しい	校正証明書のデータを提供した
	動物飼育物品を持ち運ぶのに、かごのようなものを準備してほしい	委託している動物飼育機材管理業務に依頼、滅菌済のプラかごを用意した。滅菌済のかごは専用の置き場に準備してもらうこととした

	ケージカードが分厚く、繁殖対応などで取り回しが悪い。薄いカードに変更できないか	厚みが薄いカードに変更した
施設利用者	鳥大所属内設置の純水製造装置が故障し、購入機種を検討中。参考までに、TBF に設置の機種・仕様を教えてください	機種、特徴、維持費の概算等について回答した
県内高校	倉吉東高校より、環境 DNA 解析、コメ DNA 解析、微生物同定実験の実施を検討している。バイオフロンティアから講師を招聘して実験を行いたい	了承し、実験等の指導を行った。 (チーフコーディネーターが担当した)
〃	湯梨浜学園より SSH 委員就任依頼	了承し、助言等を行った。 (チーフコーディネーターが担当した)

(2) 管理施設の利用に係る料金の収入の実績及び減免の状況

○利用料金等の収入の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金収入	1,912,436	1,463,787	1,714,549	1,793,337	1,920,931	2,041,518	1,861,161	2,017,046	1,815,474	2,131,290	1,591,698	2,164,425	22,427,652
当月分													
実験室	220,800	220,800	220,800	220,800	220,800	220,800	193,635	247,965	220,800	220,800	220,800	220,800	2,649,600
居室	87,870	87,870	87,870	87,870	87,870	117,740	87,870	147,610	117,740	117,739	117,740	117,740	1,263,529
動物飼育室	45,780	76,300	61,040	61,040	61,040	61,040	53,919	52,672	61,040	61,040	61,040	61,040	716,991
オープンラボ	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	3,723,600
先月分													
研修室		330	252		978	204	204	126				252	2,346
開放機器	268,200	373,660	400,870	422,070	441,430	372,070	369,990	371,440	359,350	379,720	366,750	382,890	4,508,440
光熱費(鳥大は先々月分)	879,966	282,127	535,297	555,657	680,593	839,244	752,523	763,293	601,964	934,251	387,668	937,843	8,150,426
動物飼育ケージ管理料(3F)	99,520	112,400	98,120	135,600	117,920	120,120	92,720	123,640	144,280	107,440	127,400	133,560	1,412,720
その他の収入(自販機+預金利息+カードキー再発行)	0	4,726	5,476	8,290	5,553	3,899	4,013	3,345	4,526	3,428	2,978	13,577	59,811
合計(利用料金収入+自販機)	1,912,436	1,468,513	1,720,025	1,801,627	1,926,484	2,045,417	1,865,174	2,020,391	1,820,000	2,134,718	1,594,676	2,178,002	22,487,463
未収金	15,260	-15,260	0	0	200	-200	116,503	-116,503	0	0	0	0	0
機器未収金			0		200	-200							0
居室等未収金	15,260	-15,260			0		57,035	-57,035					0
その他未収金(光熱費等)		0			0		59,468	-59,468					0

○利用料金の減免の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													0
第30条第2項(商工団体の講習会等)													0
第30条第3項(離職者の創業目的)													0
第30条第4項(入居利用者の利用)	2	2	0	2	1	1	1	0	0	0	1	0	10
金額													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													0
第30条第2項(商工団体の講習会等)													0
第30条第3項(離職者の創業目的)													0
第30条第4項(入居利用者の利用)	330	252	0	978	204	204	126	0	0	0	252	0	2,346

(3) 管理施設の管理に係る経費の収支状況

収入

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額	備考
利用料金収入	8,519,000	8,353,720	△165,280	賃貸料収入
機器利用料収入	4,322,000	4,510,786	188,786	機器＋研修室利用料
施設利用料収入	9,152,000	9,311,082	159,082	光熱費＋3F ケー ジ管理料
その他企業負担金収入	231,000	154,000	△77,000	
その他収入	60,000	63,378	3,378	自販機＋雑収入
委託料収入	89,949,000	89,949,000	0	
合計	112,233,000	112,341,966	108,966	

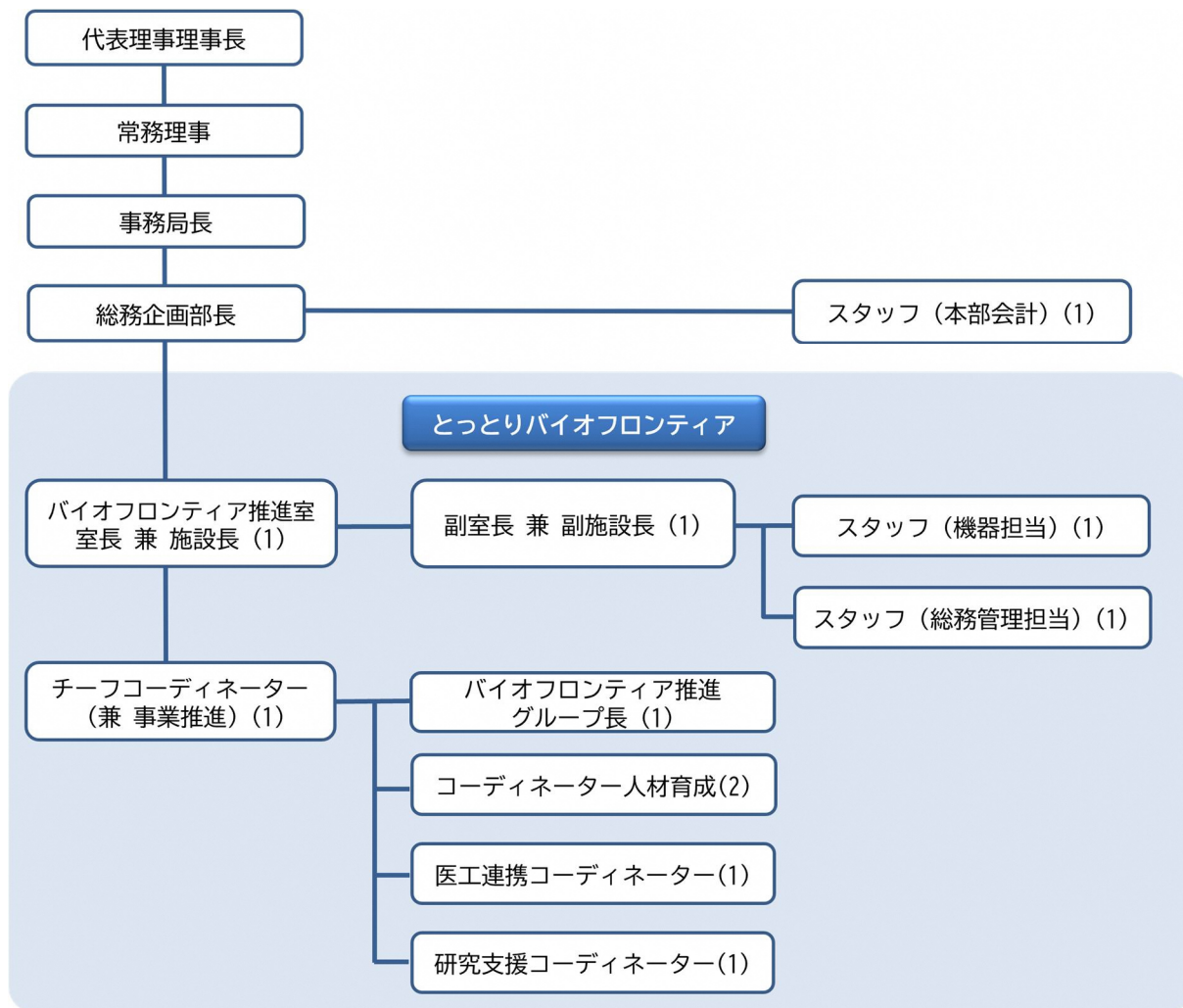
支出

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額	備考
人件費	38,612,000	26,703,341	△11,908,659	
管理運営費	73,621,000	57,734,263	△15,886,737	
委託費	14,340,000	13,585,913	△754,087	
保守料	19,929,000	16,692,308	△3,236,692	
旅費交通費	3,436,000	473,381	△2,962,619	
通信運搬費	775,000	533,191	△241,809	
消耗品費	7,310,000	4,588,834	△2,721,166	
消耗什器備品費	0	0	0	
食糧費	300,000	49,500	△250,500	
修繕費	3,427,000	2,967,020	△459,980	
印刷製本費	200,000	0	△200,000	
広告宣伝費	735,000	59,426	△675,574	
燃料費	40,000	5,524	△34,476	
光熱水費	10,152,000	9,953,403	△198,597	
賃借料	3,199,000	2,359,011	△839,989	
保険料	677,000	601,360	△75,640	
諸謝金	1,225,000	1,095,400	△129,600	
租税公課	5,233,000	2,412,630	△2,820,370	
負担金	1,280,000	1,279,442	△558	
支払手数料	133,000	12,320	△120,680	
研修費	300,000	141,600	△158,400	
雑支出	0	0	0	
什器備品費	930,000	924,000	△6,000	
ソフト取得	0	0	0	
合計	112,233,000	84,437,604	△27,795,396	

※収入に対する支出の余剰金は県に返納（112,341,966-84,437,604=27,904,362 円）

(4) 管理体制の状況（令和6年3月31日時点）



(5) 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況（令和6年3月31日時点）

（別表1）のとおり

(6) 障がい者就労及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績
米子広域シルバー人材センターに植栽管理業務を依頼し整備を行った。

障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期	調達物品名称	調達先の名称	調達数量	調達金（円）	備考
令和7年 2月26日	植栽樹の剪定 および枝木処分	とっとりバイオフィロントニア	1式	49,000	

(別表１) 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況（令和６年３月３１日時点）

労働条件等報告書

項 目	条 件 等	備 考
１ 職 種	シニア職員 １名 プロパー職員 １名 無期雇用職員 １名 任期付職員 ７名	
２ 契約期間	無	
３ 就業の場所	とっとりバイオフロンティア	
４ 労働条件の提示書面	公益財団法人鳥取県産業振興機構 無期雇用職員就業規程、任期付き職員及び非常勤職員就業規程および雇用契約書	
５ 始業・就業時刻 休憩時間等	(１) 始業 ８時３０分 終業１７時１５分 (２) 休憩時間 ６０分（正午～１３時） (３) 所定労働時間を超える労働の有無 有 (４) 労働時間に係る協定 有 「時間外労働及び休日労働に関する労使協定」	
６ 休 日	毎週土曜日・日曜日・国民の祝日及び年末年始（１２／２９～１／３）	
７ 休 暇	(１) 年次有給休暇 ２０日 (２) その他の休暇 有給：夏季特別休暇３日、母性健康管理休暇 無給：産前産後休暇、育児・介護休暇	
８ 賃 金	(１) 賃金 シニア職員 月額 ３１４，５００円 プロパー職員 月額 機構本部交付金より支給 任期付職員Ａ 月額 ３５０，０００円 任期付職員Ｂ 月額 ３３２，２００円 〃 〃 〃 〃 任期付職員Ｃ 月額 ２３０，０００円 無期雇用職員 月額 ２３０，０００円 任期付職員Ｄ 月額 ２１８，３００円 任期付職員Ｅ 月額 １７５，４００円 (２) 諸手当の額及び計算法 公益財団法人鳥取県産業振興機構 任期付職員及び非常勤職員の給与に関する規程による（無期雇用職員も同規程を準用） (３) 割増賃金 ・所定労働時間外 月６０時間以内 ２５％（２２時以降５０％） 月６０時間越 ５０％（２２時以降７５％） ・休日 ３５％ (４) 賃金締切日 月末日 (５) 賃金支払日 毎月２１日 (６) 賞与 コーディネーター職員 無 スタッフ職員 有（２ヶ月分） (７) 昇給 無	月１７日勤務 Ｒ７．２月～採用 Ｒ６．１１月～産休育休 Ｒ７．１月～採用 Ｒ７．１月～採用 Ｒ６．４月～育休
	(８) 平均給与月額 シニア職員 ３２６，８００円 プロパー職員 機構本部交付金より支給 任期付職員Ａ ３５１，７８７円 任期付職員Ｂ ２５２，０００円 〃 ３３９，３００円 〃 ３３３，８００円 任期付職員Ｃ ２７２，５２８円 無期雇用職員 ２７４，３３３円 任期付職員Ｄ 〇円 任期付職員Ｅ ２０８，４３３円	月１７日勤務 Ｒ７．２月～採用 Ｒ６．１１月～産休育休 Ｒ７．１月～採用 Ｒ７．１月～採用 Ｒ６．４月～育休
９ 退職金	無	
１０ 健康診断	年 １回	
１１ その他	８ 賃金の「平均給与月額」は、給料月額と諸手当（賞与・通勤手当・時間外勤務手当）を合計したものの平均月額である。	